

## 第6 消防教育訓練



## 第6 消防教育訓練

### 1 消防学校における教育訓練

令和元年度消防学校における訓練は、消防職員1,173名（初任教育285名、専科教育473名、幹部教育56名、特別教育140名、救急救命士教育219名）、消防団員488名に対して行われた。

女性消防職員は、初任教育に24名入校し、女性職員の初任教育卒業者は、延べ364名となった。

救急救命士養成教育訓練については、30名が修了した。

### 2 消防大学校への入校状況

令和元年度における消防大学校への入校・受講状況については、36団体（26消防本部、4消防団、5市町村及び埼玉県）から112名が入校・受講した。

毎年、入校・受講配分数に対し、入校・受講希望者数が上回る傾向であるが、令和元年度で特に入校・受講倍率が高かった教育科（コース）については、次のとおりである。

1位	警防科、火災調査科	2.80倍
3位	救急科	2.66倍
4位	幹部科	1.70倍
5位	高度救助・特別高度救助コース	1.33倍

第6-1表 消防学校における消防職員

年度	消 防 職 員 教 育															
	初任教育	専 科 教 育														
		警 防 科		特 殊 災害科	予 防 科				予 防 査 察 科	機 関 科	救 急 科					
		警防課程	無線通信		予 防	危 険 物	査 察	火 災 調 査			標準課程	救急Ⅱ				
昭和																
26	100															
31	22									17			26			
36	66															
41	165															50
46	236							59					52	103		
51	479							50		50			100	53		
56	249							49		45			50	454		
61	139										60 (3)	60		171		
62	162 (2)											60		185		
63	140 (2)							65 (2)					52	208		
平成																
元	160 (2)	55								48	56 (1)	59		189		
2	205 (5)	59										59		173		
3	215 (9)	49						51				49		64		60
4	262 (9)	66						60 (2)						68 (1)	399	
5	264 (12)	56						52						85	419	
6	270 (8)	60						54						90 (1)	360	
7	268 (2)	67						62 (4)						90	362	
8	279 (9)	66	76					72 (4)						90	357	
9	249 (13)	67	79					67 (7)						161 (2)		
10	222 (7)	67	89					67 (3)						204 (1)		
11	155 (8)	71	80					69				58		201		
12	170 (8)	70						69 (5)						176 (4)		
13	171 (15)	59						71 (1)						167 (4)		
14	180 (13)	60						72 (2)						165 (5)		
15	201 (7)	60						68 (3)						167 (4)		
16	161 (13)	63 (1)						56					63 (5)	185 (7)		
17	158 (9)			53								60	53 (3)	201 (4)		
18	135 (12)			50	53								55	199 (3)		
19	243 (16)			46	45							51 (1)	49 (3)	199 (7)		
20	273 (19)			47	45								51 (2)	214 (3)		
21	279 (17)			51 (1)								59 (1)	53 (2)	210 (4)		
22	285 (17)			50	44								55 (1)	222 (5)		
23	284 (12)			57 (1)								60 (1)		233 (3)		
24	271 (9)			56	45								63 (3)	252 (4)		
25	288 (14)			58 (1)								59 (2)		264 (7)		
26	288 (12)			58 (2)	51								68 (1)	264 (5)		
27	291 (15)			58								65 (3)		270 (6)		
28	286 (8)			60 (2)	50								64 (7)	272 (12)		
29	288 (16)			63 (1)								68 (1)		280 (6)		
30	292 (20)			64 (1)	53								67 (7)	239 (6)		
令和																
元	285 (24)			66 (1)								69 (3)		278 (6)		

注1 昭和26年度から61年度までは、各5年おきのものとする。  
 注2 県の組織改正により、平成19年4月1日に救急救命士養成所を埼玉県消防学校に統合した。  
 注3 ( )の数値は、女性。

の教育実績状況 (救急救命士含む)

(単位:人)

											救急救命士教育											
救助科	幹部教育			特別教育						現地教育	養成教育訓練	養成率前教育訓練	再教育訓練	救命士特別教育								
	初級幹部科	中級幹部科	上級幹部科	警防活動	幹部特別	実科指導員	水難救助	椅子	新任消防長					その他	気管挿管	薬剤投与	気管挿管薬剤投与	ビデオ喉頭鏡		拡大2行為		指導救命士
																		追加講習	統一試験	講義のみ	講義+実技	
	70																					
46	50																					
40		38					80	56														
56	60	51					61	46												60		
82	61	(3)					60	36	64													
84		57					34	50	40													
84	55						34													58		
84		56					34	61												60		
64	54						34	42	89													
61		55					34	63	58	(緊急手当)												
64	60						30		49											92		
64		53					30	56	51											60		
64	58						24		70													
64		69					24	62	61													
64	68						24		71													
64		68					24	69														
69	68						24															
71		70					24	62		(縣長教育)		30	66									
68	71						24					30	71	60								
70		71					24	55			114	30	72	60								
70	60	(1)					24	60				30	71	60	30							
70	56	(1)	51				24					30	70	60	60							
68	52			41	53	12	53		8			29	62	60		42						
59	42	48			49	8	46		5	5		30	60	60			42					
68	49			39	47	8	38	20	11	18		30	64	60			42					
53	87	(1)	58		56	8		22		5		30	61		33	41						
48	48	49		32	47	8	36		7	(遠征・特別災害救助教育)		30	60			39	42					
72	39	39	(1)		50	8			4	44		30	56			12	71					
76	50	(1)			53	8	42			52		29	57		12	71						
77	50	(1)			52	5				63		30	58		10	59	33					
60	48				56	2	40					30	55			6	26	101	55			
60	52				56	1						30	52	88				101	55		29	
59	56				56	4	43					30	55					74		107	75	
60	56	(2)			56	3				女性消防船操縦員教育(1名)		30	55	30			64		106	73		
56	58	(2)			56	4	42					30	49	29			60		41	55		
60	60	(2)			55	4				firefighter 教育(1名)		30	54				58		24	38	32	
60	56	(3)			63	5				firefighter 教育(1名)		30	56				53		16	34	30	

第6-2表 消防学校における消防団等の教育実績状況

(単位:人)

年度	消 防 団 員 教 育											その他	
	合計	学 校 教 育						現 地 教 育					
		基礎教育	幹 部 科				普通科	その他	普 通 科				
			初 級	中 級		予 防			機 関	警 防			
昭和26	6,497			26					5,070		231	1,170	
31	2,598										1,063	1,535	
36	11,653			569					3,249		435	7,400	
41	8,218			226					2,845			5,147	
46	5,666			251				399				5,016	
51	3,711							114	2,028			1,569	
56	3,598			177				201				3,220	
61	4,412			349								4,063	
62	3,297			368								2,929	
63	3,190			364								2,826	
平成元	2,039			368								1,671	
2	3,700			350					492		46	2,812	60
3	2,116			310					446		64	1,296	227
4	3,487			269				925				2,293	357
5	1,835			286								1,549	189
6	2,141			278				471				1,392	21
7	1,052			281								771	150
8	1,988			271				832				885	307
9	376			271								105	300
10	969			278				419				272	248
11	392			275								117	21
12	850			282								568	99
13	405			269								136	124
14	777			268								509	18
15	611			259	(2)							352	
16	1,406	459	(25)		79	75						793	26
17	799	626	(30)		87	86		女性					32
18	777	615	(30)		83	79		消防団					1,179
19	862	633	(42)		118	(1)	111	(2)	81				495
20	731	515	(35)		104	(3)	112	(1)					275
21	709	515	(45)		91	(1)	103						857
22	508	508	(60)		中止		中止						46
23	723	512	(25)		102	(1)	109	(2)					99
24	681	469	(38)		98	(3)	114	(2)					115
25	793	553	(37)		111		129	(1)					178
26	744	509	(32)		98		現場61 分団76	(1)					285
27	734	503	(42)		93		現場52 分団86						180
28	729	497	(46)		94	(2)	現場52 分団86						396
29	780	548	(36)		87		現場55 分団90						280
30	717	485	(51)		91	(1)	現場57 分団84						80
令和元	638	488	(18)		97	(3)	現場53						

注1 昭和26年度から61年度までは、各5年おきのものとする。  
 注2 「その他」とは、防火クラブ・女性防火クラブ・青少年クラブ等。  
 注3 ( )の数値は、女性。

第6-3表 消防大学校への入校状況

(単位：人)

年度	科目	合計	総合教育			専科教育								実務講習																									
			幹部科	上級幹部科	新任消防長・学校長科	消防団科	警防科	救助科	救助科	予防科	危険物科	火災調査科	新任教官科	現任教官科	指揮隊長コース	高度救助コース	NBC・特別高度救助コース	高度救助・特別高度救助コース	NBCコース	航空隊長コース	トップマネジメントコース	危機管理実務コース	国民保護コース	危機管理・国民保護コース	自主防災組織育成コース	自主防災組織育成短期コース	違反是正特別講習	消防団活性化推進コース	女性活躍推進コース	査察業務マネジメントコース									
平成9		47				4	7	6	20	7																													
10		36				4	9	7	6	6																													
11		38				6	1	8	7	10	6																												
12		38				6	0	7	6	13	6																												
13		37				4	0	7	7	6	7																												
14		37				7	1	6	7	6	6																												
15		42				3	1	6	6	5	9																												
16		64				3	2	7	7	9	7																												
17		89				1	1	6	3	8	10																												
18		108	16	1	5	3	11	6	3	9	4	7	1	1	3																								
19		111	22	3	11	2	8	8	6	2	3	4	0	1	5	2																							
20		122	27	3	5	2	11	7	4	5	2	9	3	1	3	3																							
21		129	33	3	7	3	9	9	2	7	2	10	0	1	3	3																							
22		115	27	1	3	4	10	9	3	7	2	7	0	2	4	2																							
23		89	19	4	7	2	7	4	2	6	0	8	0	0			3	2	1	10																			
24		103	21	2	2	3	8	10	4	5	1	6	1	3			5	4	4	12																			
25		106	21	2	3	4	9	9	4	4	0	7	1	2			5	4	4	16																			
26		117	19	3	1	2	9	9	4	8	4	9	1	4			6	3	4	17																			
27		88	22	2	1	2	8	8	2	8	1	8	1	2			6	4	2																				
28		111	25	2	3	1	8	9	2	7	1	7	1	6			7	5	2																				
29		110	24	4	2	3	7	9	2	7	1	8	1	0	5		6	5	2																				
30		120	27	4	1	3	8	10	4	5	0	7	1	0	6		5	5	2																				
令和元		112	23	4	3	4	5	16	3	4	0	5	0	1	5		7	8	2																				

- 注1 直近の年度において設置されている教育科(コース)について、過去20年間の入校状況を掲載
- 注2 トップマネジメントコースは危機管理セミナー(トップ)から名称変更(平成17年度から)
- 注3 危機管理実務コースは防災実務管理コースから名称変更(平成21年度から)
- 注4 平成22年度から航空隊長コースに航空隊コースを統合(それ以前の入校人数は合算して掲載)
- 注5 高度救助コース、NBC・特別高度救助コースが高度救助・特別高度救助コース、NBCコースに変更
- 注6 危機管理実務コースと国民保護コースが統合し、危機管理・国民保護コースに変更
- 注7 平成23年度は、東日本大震災の影響により、救助科、新任消防長・学校長科、指揮隊長コース、航空隊長コースがそれぞれ1期(回)ずつ中止
- 注8 平成25年度から新規で違反是正特別講習を設置
- 注9 平成27年度から新規で消防団教育訓練推進者養成コースを設置、平成28年度から消防団活性化推進コースに名称変更
- 注10 平成27年度から新規で自主防災組織育成短期コースを設置
- 注11 平成28年度から新規で女性消防吏員活躍推進講習会を設置、平成29年度から女性活躍推進コースに名称変更
- 注12 平成29年度から新規で査察業務マネジメントコースを設置